

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念をパンフレット・広報誌・ホームページなどに載せてはどうか？	理念などについて「自分達のもの」という意識が良い意味でも悪い意味でもあり、「広くこの考え方を広めていく」という視点を持って具体的に組み込んで行く。	・広報誌に理念を掲載する ・HPIについては今度を目途に理念を掲載する	3ヶ月
2	2	幼老交流を進めて行きたい。ボランティアの受入などにも課題がある。	地域に子供が居ない、地蔵盆が無い等の不利な点は大きい、公共の小学校などの協力を得て交流を図る。	・京都武田病院デイケアが西大路小学校と交流を持っており、その繋がりを活かして交流を図る。	12ヶ月
3	4	運営推進会議の家族の出席を増やしたい。事業所の地域への貢献やボランティアの活用、災害訓練への参加などの意見交換を期待する。家族への会議案内、議事録配布を望む。	平成29年12月現在の利用38家族が出席を希望される場合、半分出席としても別会場を設定する必要などあり現実的でない。議事録配布については検討する。	・小規模多機能利用家族からも参加して頂けるよう打診します。議事録については意見箱横などに閲覧可能な状態を検討します。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。